

平成28年度 第1回久留米市有線放送運営委員会 会議録

日時	平成28年8月31日（水） 10時00分～10時50分
場所	田主丸総合支所2階 201会議室
出席者	大熊委員、堺委員、草場委員、室井委員、野村委員、原委員、立石委員、秋山委員、西野委員、木下委員、石井委員 以上11名
事務局	松尾支所長、吉岡次長、久次主幹、出田補佐、國武主査、稲富、大石
傍聴者	なし

次第	内 容 等	
1～3	事務局	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 委員紹介 3. 委員長及び副委員長選出
4 報告事項	事務局	(1)有線放送事業の概要について (2)有線放送事業に係る経費 年度別比較について (3)平成28年度 有線放送設備の不具合の状況について (4)有線放送事業に係る他市調査結果について (1)～(4)説明
	委員①	事業経費のところで、h28 歳出予算 14,630 千円、歳入予算 2,021 千円とあるが、歳入欠損額は市の補填ということでよいのか。
	事務局	有線放送事業で会計をもっているわけではなく、一般会計から歳出している。歳入の200万円を歳出の1400万円に充てている。
	委員②	区長中継放送のところで、内訳の30Wと60Wの違いについてお尋ねしたい。明石田に住んでおり、支所、JAの放送はきれいに聞こえるが、区の放送の音が小さく聞こえづらい。区に設置されているアンプの能力でそうなるのかお尋ねしたい。
	事務局	30Wと60Wのアンプの違いは、狭い自治会であれば30Wのもので対応できるが、水縄校区の森部のような広い自治会では60Wでないと対応できない。明石田のアンプの不具合については、業者から対応したい。
	委員③	区長放送機移転（委託料）について、今でも自治会長が変わったときに移転しているところが多いのか
事務局	区長放送機については、全体で107個のアンプがある中、8自治会は自治会長宅にアンプを設置している。	
※他に質疑・意見はなし		

	委員長	事務局は、只今の意見等を受けて、適正な運営に努めてください。
5 協議事項	事務局	『有線放送事業の今後のあり方について』説明 <ul style="list-style-type: none"> ・ 昨年の議会や監査からの指摘事項や意見についての状況報告 ・ 他市調査結果から運営パターンを参考提示
	委員長	まだ調査結果がドアを開いたぐらいで、検討するに値しない内容である。ただ、時代的に経費の削減等何らかの方策は考えないといけないのかなと思っている。本日の分は参考ということで、次回の2月に委員会を行う予定なので、そのときにまた詳しい資料が出てくると思う。
	委員④	市では廃止ということになっているのか。久留米市で田主丸だけの設備であり、経費等の面から先々廃止しようという考えは市としてあるのか。
	事務局	資料で説明した有線放送に対する意見というのは、議会の一部の方の意見であり、逆に広げなさいという意見の方もいらっしゃる。議会の声としてまとまっているわけではない。これに限らず、行革の延長線上で事業費を抑えるという動きがあるが、有線放送について市の内部で具体的に今後どうするといった話をしたことはない。本日の協議については、先程説明したような状況であり、検討を求められているので、検討をしているということである。右にいくか左にいくか決めているわけではない。 以前、携帯電話やスマホはなかったが、一度手にすると中々手放せない、それを50年間やってきているので、「役に立つ・立たない」、「金がかかるから」という論理だけでやめられるのか、気持ちの問題もある。また、即時性もある。他はない。これが一番早いと思っている。そういった意味で質問の答えになるか分からないが、内部で、市として本格的に協議をしたことはない。
	委員④	金がかかることも聞いている。費用対効果としてバランスがとれていないと。それについてはどう思うか。
	事務局	主要事業で一億数千万円かけて、木柱から鋼管柱に建替えてきている。そういう意味で方向性としてあるのなら、その時点からいろんな意見が出てきているはずである。
	委員④	住民は合併してから何もいいことがないと言っている。合併説明会では行政はいいことばかりの説明であった。「地方交付税が減る」、「財政面で夕張市になってはいけない」などいろんな話があったが、うきは市は2町でちゃんとやっている。

		<p>久留米市と合併したことで、いろんなデメリットがでている。そこは改善をして頂かないと。</p> <p>植木産業にしても業績が悪い。これから東部地区開発の話があるが、しっかりやって頂かないと田主丸は「絵にかいた餅」になってしまう。地域は活性化しない。財産区でも大きな問題を抱えている。そういうことで我々も頑張っているのです、市としても頑張ってもらわないと。困るのは住民である。</p>
	委員②	木柱から鋼管柱への建替は完了したと理解していいのか。
	事務局	主要事業としては終わっている。ただ、老朽化した木柱は残っているので、一般事業として必要に応じて建替えている。
	委員②	全て鋼管柱に建て替わっていると理解していいのか。
	事務局	まだ大丈夫なところ（木柱）が残っている。
	委員②	その経費が予算の1400万円以外に、今後も出てくる可能性があるのか。
	事務局	今は与えられた予算（1400万円）の中で対応している。NTT柱、九電柱への共架や、鋼管柱のストックから危険度の高い木柱を建替えている。
	委員②	田主丸に有線放送があるために、市の予算を特別に頂いているということであれば、1400万円以外にも予算を頂いているのか。
	事務局	現在の予算の中で実施をしている。28年度でいけば1,463万円の予算の中で危険な木柱があれば建替も行っている。
	委員長	情報提供ですが、加えて田主丸だけ光ケーブルの分がある。経費は旧3町に比べたら、1200万円くらいかかっている。その話も、有線放送を見直しなさいという話につながってきている。その点も理解していただきたい。
	事務局	<p>合併して10年間1億2千数百万円お金を入れてきて、施設の有効活用を図りなさいというのが大前提にある。</p> <p>※意見が出尽くしたところで、次回へ向け運営パターンの検討を引き続き行うことで承認</p>
6・7	事務局 委員長	<p>6. その他 次回開催2月頃予定</p> <p>7. 閉会</p>